

校長室の窓から

令和3年 3月8日

江戸川区立西小岩小学校 校長 則岡 小織

春の訪れとともに希望の旅立ちを！



暖かな日差しの中、沈丁花が春の香りを漂わせています。卒業、修了まで2週間ほどになりました。緊急事態宣言も2週間延長され、まとめの大事な時期にもかかわらず、予定や活動を変更せざる得ない状況です。そんな中でも、子どもたちはできることに一生懸命取り組んで、それぞれがまとめに向かっていきます。

生演奏は迫力がちがった！

仙台フィルハーモニー管弦楽団 オーケストラコンサート2020

6年生のために、60名以上の楽器演奏者とそれを支える人たちが遠く仙台から来てくれました。体全体での指揮に乗って、生演奏の迫力を感じた時間でした。



1曲目の「スター・ウォーズ」のメイン・タイトルの出だしに体が震え6年生はすっかり曲に入り込んでしまいました。

2曲目歌劇「カルメン」より、3曲目交響曲第五番「運命」より、4曲目バレエ組曲「くるみ割り人形」よりとあっという間に時間が過ぎてしまいました。200年以上前に作曲された「運命」が今も多くの人に聴かれ続けている、演奏され続けていることにクラシックの素晴らしさを改めて感じました。心が癒された贅沢な30分間でした。

今年度は声を出して歌う音楽朝会ができませんでしたが、いい音楽を聴くという「鑑賞タイム」に音楽専科の小林先生が挑戦しました。朝のひと時に全校で音楽を聴くという時間は、少し心にゆとりができたように感じました。お礼の言葉と花束のお返しに手を振って応えてくださいました。



♡あったかい6年生を送る会、みんなの気持ちが伝わりました♡

3月4日(木)に「6年生を送る会」が行われました。体育館で一堂に会しての実施はできませんでしたが、5年生の計画委員が中心となってできることを考え、在校生の力を合わせて行いました。進行役の5年生は、放送室のマイクの前で緊張！緊張！！事前に行った「引継ぎ式」の録画を教室で見た後、1年生から5年生のアーチや拍手の中を6年生が照れくさそうに、でも、嬉しそうに歩きました。



【2年生の寄せ書き】
メッセージの花びらの春桜



【4年生の寄せ書き】
校章の下に感謝の思いを



【3年生の寄せ書き】
届け、ありがとうの気持ち



3年生が心を込めて作ったアーチをくぐる6年生。拍手の中、照れながら、ポーカーフェイスで、ニコニコしながら、それぞれの顔で通っていきました。

短時間で準備した3年生を思うと何だかうるっときてしまいました。

「ありがとう」「おめでとう」のメッセージで送る3年生。

アーチをくぐるときに拍手、おもてなし、「ありがとう」「おめでとう」などの言葉が聞こえ、「この学校で一生懸命がんばり、学校の力になれてよかった。」と、心から思った。全学年からの言葉や拍手にとっても感動した。(6年生 感想より)





【5年生の紙ふぶきアーチ】



5年生は折り紙の輪をつないで道を作り、紙吹雪で迎えました。折り紙の輪の繋がり、子どもたちの心の繋がりのように感じました。

今年は送る会もできないのかなと思っていたが、先生方や在校生の工夫のおかげで、これまでにはなかった「アーチくぐり」をしてもらった。人の手、折り紙…すごく面白く、素敵な会だと僕は思った。(6年生 感想より)



今日、6年生は

「がんばってきてよかった」と、みんな感じたと思う。

1年生が手でアーチを作ってくれた。その手が小さくて、自分たちも初めはこうだったのかなと成長を感じた。

校舎を改めて歩いて、この校舎にはたくさんの思い出が詰まっていると改めて思った。(6年生 感想より)

例年とは異なるが、とてもうれしい会になった。この1年はこのような状況の中で自分たちにできることは何かを考えて過ごした1年間だった。今回の会はそのを5年生がリーダーとなり、している姿を見ることができ、来年6年生として西小岩小学校を支えてくれそうだった。(6年生)

【1年生からのプレゼント】

写真入れです。6年生と一緒に撮った写真を入れます。

配慮が必要な中、それぞれの学年が工夫して6年生のためにできることを考えてくれて感謝の気持ちでいっぱい。春からの中学校生活ではこの感謝を忘れず生活していきたい。何事にもチャレンジする中学生になる。(6年生 感想)

今までにないくらい感動した。メッセージは隅々まで読みたい。一生懸命用意してくれたアーチや紙ふぶきは全てよい思い出、宝物になった。私たちの「キセキ」の演奏から「ありがとう」の気持ちが伝わっていると嬉しい。(6年生 感想より)



裏は6年生との思い出が。リース作り、シャトルランのお手伝い、一緒に遊んでもらったことなどたくさん描かれています。

心も体も健康な子をめざして

「健康」といったら、どのような子のことを思い浮かべますか。全校朝会でも子どもたちに聞いてみました。「学校を休まない」「運動ができる」「なんでも食べる」「病気をしない」などをそれぞれが思い浮かべたようです。これらは間違いではありません。生き生きと活力があり元気なイメージなのでしょう。でも、それは見える部分の健康です。「健康」には、目に見えない「心や気持ち」、「考え」も含まれます。つまり、心の健康です。気持ちが安定していて、自分に甘くなく、他を思いやる気持ち、責任感、協調性などがそうです。体も心も健康であってこそ本当に「健康な子」と言えます。

西小岩小学校でも、そのような「健康な子」を育てています。そして、子どもたちみんなが「健康な子」に向けて努力をしています。その中でも特に努力した6年生の児童3名が「健康努力児童」として選ばれました。紹介します。

【健康努力児童】

6年1組	山浦	璃亜	さん
6年2組	菊地	奏帆	さん
6年3組	林	純成	さん



今後の取り組みについて

緊急事態宣言が21日(日)まで延長されました。すでにお便りでもお知らせしていますが、この延長に伴い教育活動に変更があります。いま一度ご確認ください。

★保護者会、ミニ展覧会は中止とします。

⇒代替として ①保護者会で配布予定だった資料についてはお子さんを通じて届けます。

現時点での次年度予定も含まれています。土曜授業、個人面談等ご確認ください。学校に来ていただき様子を見る機会、担任と話す機会を増やしました。

②ミニ展覧会は作品等展示の様子をHPにアップする予定です。

③6年生のみ保護者会を22日(月)に延期します。詳細はプリントにてご確認ください。

★卒業遠足は予定通り実施します。

日光(霧降の滝、日光東照宮、東武ワールドスクウェア)に行ってきます。卒業前のよい思い出になったらいいです。健康管理をしっかりと、感染症対策を講じて行ってきたいと思います。小学校最後のお弁当をよろしくお願いします。おやつも持っていけるようになり、6年生も喜んでいます。戦場ヶ原ハイキングはできませんが、1日で行けるところ、できることで楽しんできたいと思います。